

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	症状初発年齢	患者の受診目的	紹介有無	受診回数	備考	酒、たばこの本数	ペット	同症状の家族	その他のアレルギー	*建築年数	*換気設備	*換気の回数	*家具	*鼻(体感度)	*目(体感度)	*喉(体感度)	*眼(体感度)	**耳	**喉	**呼吸器	**消化器	**泌尿器				
1	Y	H9.11東北		有	10回以上		無			犬・猫アレルギー																	
2	Y			無	5回		無			無																	
3	Y			無			無			無																	
4	Y	H6頃から	原因調査	無	3回		酒1日1回	犬	兄	無																	
5	Y	H11頃から		有	4回		無			犬アレルギー																	
6	Y	H11頃から		無	2回		無	鳩	子供	無																	
7	Y	アレルギー		無	1回		無			無																	
8	Y	H8頃から		無	2回		過去に1日15本位			無																	
9	Y	H10頃から	パッチテスト	無	9回		無			無																	
10	Y	H7頃から		無	3回		無			無																	
11	Y			無	6回		1日5本位		妹	無																	
12	Y	補修工事	多量アレルギー	無	14回	親子	無	猫	親子3人	無																	
13	Y	補修工事		無	7回	親子	1日5-10本	猫	親子3人	無																	
14	Y			無	6回	親子	1日30-40本	猫	親子3人	無																	
15	Y			無	23回	夫婦	1日ビール1杯位		無	無	1	3	1	5	4	2	2	1	5	4	7	0	6	5	8	3	
16	Y		パッチテスト	無	1回		1日ビール1杯位			無																	
17	Y	H1.11		無	14回		1日2-13本	インコ2羽	いとこ、妻	無	4	3	1	2	5	3	1	5	4	2	8	3	6	5	1		
18	Y			無	10回	夫婦	無			無	1	3	1	4	4	4	1	5	4	4	6	1	2	1	4	1	
19	Y		原因調査	無	6回		無	無	母、妹、子供	無																	
20	Y	H13.5に東北		有	3回		無	無	夫、二人	無	4(アレルギー)	5(アレルギー)	1(アレルギー)	5(アレルギー)	4(アレルギー)	4(アレルギー)	5(アレルギー)	1(アレルギー)	5(アレルギー)	2(アレルギー)	3	0	5	3	0	0	
21	Y			無	2回		無	無	母、妹	無	4	3	2	4	3	1	5	1	5	1	3	1	6	3	3	1	
22	Y			無	4回		無	無	叔母、弟	食物アレルギー、猫アレルギー	4	4	4	4	2	2	3	1	5	4	1	4	1	3	1	2	
23	Y	H9.11に東北		無	3回		無	無	無	猫アレルギー	1	4	1	5	3	3	2	1	5	5	2	1	0	1	0	1	
24	Y			無	2回		無	無	無	無	1	4	1	5	3	3	4	1	5	5	2	4	1	1	1	1	
25	Y	H9.12東北		無	2回		無	無	娘	無																	
26	Y	H13.9頃から	禁煙	無	3回		1日30本			無																	
27	Y	小学校時代から?		無	3回		無	無	母	食物アレルギー	3	3	3	4	3	3	5	1	1	?	2	3	3	2	4	4	2
28	Y	H13.5	原因調査	無	3回		無	猫	無	食物アレルギー	2	4	3	5	4	4		1	5	1	2	5	1	1	0	0	
29	Y	H13.10	原因調査	有	2回		無	無	無	無	5	1	1	5	1	1	3	1	5	1	0	0	1	0	0	0	
30	Y	H13.8		無	2回		無	無	無	食物アレルギー	2	4	3	4	4	1	4	1	3	5	0	1	2	1	2	0	
31	Y	20年期?		無	1回		1日20本		無	食物アレルギー																	
32	Y	H13.7	環境検査	無	6回		無	犬	両親	無	3	3	3	5	2	3	2	1	3	1	2	2	0	1	0	1	
33	Y	H13	検査目的	無	4回		無	無	妻、子供2人	無	1	2	2	5	3	3	4	1	5	3	2	9	3	8	7	5	1
34	Y	H13.12	検査目的	無	2回		無	無	無	無	3	2	2	5	1	1	4	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1
35	Y	H14.4	検査目的	無	3回		無	無	無	無	5	4	3	2	4	4	4	1	1	5	2	4	1	3	0	1	0
36	Y	H14.5		無	3回		無	無	無	無	1	3	4	5	5	4	1	1	2	1	1	3	0	0	1	0	0
37	Y	H14.4		無	5回		無	無	子供2人	無	5	3	1	2	2	1	1	1	4	1	1	0	1	1	1	1	1
38	Y	H10頃	アレルギー検査	無	2回		無	無	夫、子供	無	2	3	3	5	3	3	1	1	5	1	1	3	1	0	0	0	0
39	Y	H14.9	パッチテスト	無	3回		無	無	母	金属アレルギー	2	3	3	5	3	3	3	1	5	2	4	8	2	9	6	0	

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	**神経症 状況	**精神症 状況	**人間関係	**全身症 状況	**その他	**詳細	不安	焦燥	不眠	抑うつ	自覚神経 失調症	精神的に 過敏	倦怠	感さしい	寝巻の床	枕の中身	布団の種類	じゅうたん	暖房器具	同居の喫 煙者	感染症	
1	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								無
2	Y							N	N	N	N	N	N	N	Y								
3	Y							N	N	N	N	N	N	N	Y								
4	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N								
5	Y							N	N	N	N	N	N	N	Y								
6	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								無
7	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N								
8	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N								
9	Y							N	Y	N	N	N	N	Y	N								
10	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N								
11	Y							N	N	N	Y	N	N	N	N								無
12	Y							Y	N	N	N	N	N	N	N	畳	合成繊維、羽毛	羽毛	有	電気暖房、こたつ	高視		無
13	Y							Y	N	N	N	N	N	N	N	畳	合成繊維、羽毛	羽毛	有	電気暖房、こたつ	夫		無
14	Y							Y	N	N	N	N	N	N	N	畳	合成繊維、羽毛	羽毛	有	電気暖房、こたつ	妻		無
15	Y							N	N	N	Y	N	N	Y	Y								無
16	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								無
17	Y							Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	フローリング			無	エアコン			無
18	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N								無
19	Y							Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	N								無
20	Y							Y	Y	N	Y	N	Y	N	Y								無
21	Y							Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y								無
22	Y							N	N	N	Y	Y	Y	Y	N								無
23	Y							Y	Y	N	Y	Y	N	Y	N								無
24	Y							Y	Y	Y	N	N	Y	Y	Y								無
25	Y							N	N	Y	N	N	N	N	N								無
26	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								無
27	Y							N	N	N	N	N	Y	Y	Y	じゅうたん	パンヤ	羽毛、化学繊維	有	エアコン			無
28	Y							N	Y	N	Y	N	Y	Y	N	畳	スポーツ	備長炭、人絹	有	エアコン、電気暖房	無		有
29	Y							N	N	N	N	N	N	N	N	畳	化学繊維	羊毛	有	非排気型石油ストーブ、電気暖房	父		有
30	Y							Y	N	Y	Y	N	N	Y	Y	畳	そばがら、五目	綿	有	非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有
31	Y							N	N	N	N	N	N	N	Y								無
32	Y							N	N	N	N	N	N	N	Y	フローリング	パンヤ	防ダニ	有	エアコン			無
33	Y							Y	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	合成繊維	綿、化学	無	エアコン、電気暖房	無		無
34	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N	じゅうたん	そばがら	綿、毛布、羽	有	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有
35	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N	フローリング	合成繊維	綿	無	エアコン	無		無
36	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								無
37	Y							N	N	N	N	N	N	Y	N	フローリング	そばがら	綿、羽毛	無	エアコン、電気暖房	無		有
38	Y							N	N	N	Y	N	Y	Y	N	畳	化学繊維	不明	無	エアコン、オイル	有		無
39	Y							Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	フローリング	無	綿、羽毛	無	エアコン、非石油ストーブ、こたつ	無		有

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	既往歴	喘息	皮膚症状	鼻症状	眼症状	花粉症	いびき	ストレス	環境検査	基準値を超えたもの	カプサイジン吸入テスト	咳閾値	呼吸機能検査	%PEF	%V60	%VC	%FEV1.0
1	Y									no		no		1998/10/26		36.3	71.8	78.3
2	Y									no		no		no				
3	Y									no		no		no				
4	Y									no		no		no				
5	Y									no		no		no				
6	Y									no		no		no				
7	Y									no		no		2000/4/14	115.5	109.1	126.3	115.0
8	Y									no		no		no				
9	Y									no		no		2000/8/4	70.7	92.0	94.2	104.1
10	Y									no		no		2000/8/11	98.8	73.1	110.2	86.7
11	Y									2000/8/11	ホルムアルデヒド測定、0.06-0.52ppm	no		2000/10/5	123.9	106.6	122.9	125.5
12	Y		無	有	無	眼痒充血				no		no		no				
13	Y									no		2006/3/29	5	やや亢進	106.6	69	127.5	107
14	Y									no		2006/3/29			96.1	71.6	102.2	95.6
15	Y									分冊2にはない		no						
16	Y									no		no		no				
17	Y									04/8/2.3	ホルムアルデヒド 0.138ppm,0.0112ppm,0.100ppm,△,△,△,△	2004/8/18	7		65.4	87.5	88.4	
18	Y									no		2002/5/29	4	過敏性あり				
19	Y									no		no		no				
20	Y									01/8/2-3		no		no				
21	Y									no		no		2001/7/11	105.8	88.1	106.8	103
22	Y									2002/7/14	ホルムアルデヒド測定点数16点中15点が指針 値を超過した(0.40-0.07ppm)	no		no				
23	Y									?	ホルムアルデヒド放散量試験 0.23, 0.08,0.08,0.27,0.16,0.16, ホルムアルデヒド放散量試験 0.23,0.08,0.08,0.27,0.16ppm/L	no		no				
24	Y											no		no				
25	Y									2001/11/15	ホルムアルデヒド測定 0.08-0.10ppm	no		2001/11/11	81.2	83.4	98.6	108.4
26	Y	甲状腺線 石橋病 薬、香煙								no		no		no				
27	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無	無	有	no		no		no				
28	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無	ほぼ毎日	有	no		no		no				
29	Y		有	鼻づまり	かゆみ	かゆみ	無	無	無	no		no		2002/2/5	135.1	147.4	100	107.1
30	Y	痔、胃 腸、乳腺	無	鼻づまり				週2-4 日	有	no		no		no				
31	Y		無	鼻づまり						no		no		2002/2/6	72.3	58.1	122.2	125.4
32	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無	無		2002/3/8-9	no	2002/6/19	4	過敏性あり				
33	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	有	週2-4 日		no		2002/6/12		no				
34	Y	喘息、 H1N1型肺炎	無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無			no		2002/6/19		no				
35	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	有	無	有	2002/7/15	no	2002/6/26	4	過敏性あり		113.4	122.4	90.2
36	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無	週2-4 日	有	2002/9/25	no	2002/7/31	3	過敏性あり		102.7	82.5	99.1
37	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	無	毎日	有	2002/9/30	no	2002/9/18	5	やや過敏		60.1	99.1	82.7
38	Y		無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	有	無	有	no		2002/9/18	8	正常		37.8	89.6	74.1
39	Y	小児喘息	無	鼻づまり	かゆみ、 眼痒充血	かゆみ、 眼痒充血	有	無	有	no	no	no		no	no	no	no	no

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	年齢	性別	初診年月	主治医	症状	合併症	総JtE	RAST陽性(クラス2以上)	RAST(ホルマリン)	ラテック	きっかけ	分類
40	Y	49	F	H14.11	西間	不眠、下痢、粘膜のただれ、鼻が痛い	疑い	128	1種類なし	0		H11.2に新築マンションへ入居	2
41	Y	24	F	H14.12	西間	臭いに過敏、湿疹、皮膚のかゆみ	疑い	2259	ダニ、スギ、猫、犬、小麦	0		H13.11に新築の公園へ入居	2
42	Y	32	M	H14.12	西間	鼻水、鼻つまり、吐き気、頭痛、喉の痛み、臭いに敏感	疑い	1077	スギ、カモガヤ	0		H14.11に床を張り替えた	4
43	Y	29	F	H14.12.25	下田	頭痛、吐き気、手が震える、臭いに敏感	疑い	88	ダニ	0		H15.11に新築	2
44	Y	4	M	H15.1.20	小田嶋	鼻水、鼻つまり、息苦しい、嘔吐	疑い	165	ダニ	未検査		H14.12末に学校校舎新築。暑休み中は症状が軽かった。	2
45	Y	16	F	H15.2.17	下田	広範囲の湿疹・腫れ	疑い	2517	HD、ダニ、カンジダ、スギ、ひのき、木、猫、アスベルギルス、ヒノキ	0		H14.2転居	2
46	Y	16	F	H15.3.4	西間	目が赤い	疑い	26	HD	未検査		H15.4タテ敷中	4
47	Y	8	M	H15.3.6	柴田、西間	目が腫れる、喉がかゆい、咳	疑い	1919	ダニ	0		H15.3に事務所を新築	2
48	Y	8	F	H15.4.10	本村	クレヨン、鉛筆、マジック、新聞・家具・芳香剤の匂いで気分不良	疑い	64	13種類なし	0		H15.4タテ敷中	4
49	Y	32	F	H15.4.22	岸川	上下肢の筋痛、全身の倦怠感、微熱、咳	疑い	11	7種類なし	0		H15.2に自宅にアタリン使用	2
50	Y	1	M	H15.5	井手	鼻水	疑い	9.2	8種類なし	未検査		H15.4に転居	1
51	Y	9	M	H15.5.20	西間	気分不良、鼻血	疑い	775	ダニ、猫、スギ	0		H15.4に転居	4
52	Y	63	F	H15.5.21	西間	口唇のしびれ、足先が冷たい、息苦しい、臭いに敏感	疑い	16	6種類なし	0		H14.4頃から隣家が強い芳香剤を使用	4
53	Y	34	M	H15.6.2	下田	めまい、胸のむかつき、右側の頭痛、眼の充血、頭痛、微熱、臭いに敏感	疑い		アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、過敏性大腸炎	0		H6.4に印刷会社に入社	4
54	Y	21	F	H15.6.4	西間	頭痛、不眠、咳、臭いに敏感	疑い	28	5種類なし	0		H15.4に新築マンションへ転居	2
55	Y	18	F	H15.6.4	西間	頭痛、不眠、微熱	疑い	134	ダニ	0		H15.4に新築マンションへ転居	2
56	Y	11	M	H15.6.13	西間	嘔吐、頭痛、不眠	疑い	320	スギ、ソバ	0		H15.4学校のロッカーの壁塗り替え	2
57	Y	36	F	H15.7.9	西間	鼻、咽喉の腫れた感じ、痛み、左上下肢の湿疹、不眠	疑い	694	4種類なし	0		H15.2転居	2
58	Y	41	M	H15.7.9	西間、横田	頭痛、慢性疲労、臭いに敏感	疑い	134	ダニ、スギ	0		H15.4に転居	2
59	Y	38	F	H15.8.27	西間	頭痛、めまい、肩と背のこり、目の腫れとかゆみ、喉の痛み、だるい、不眠	疑い	297	HD、ダニ、スギ	0		H15.7転居	2
60	Y	38	F	H15.10	西間	目がチカチカ	疑い	76	ダニ、ミルク、ピーナツ	0		H15.6カラーボックス5個購入	4
61	Y	7	F	H15.10.10	西間	臭いに敏感、目がチカチカする	疑い	707	ダニ、卵白、ミルク、ピーナツ、ツ、エ、ト、メ、ト	未検査		H12.4転居	2
62	Y	36	F	H15.10.15	西間	頭痛、嘔吐、咽喉痛、臭いに敏感、息苦しい	疑い	7.2	4種類なし	0		H15.6に会社が移転	2
63	Y	8	F	H15.10.21	西間	咳、臭いに敏感	疑い	59	HD、ダニ、アルテルナリア	0		H15.8にリフォーム	4
64	Y	9	F	H15.11.4	西間	鼻水、鼻詰まり、吐き気、眼の充血、	疑い	37	HD、ダニ、そば、卵白、ミルク	0		H15.9にダニ駆除	2
65	Y	86	F	H15.12.17	西間、横田	多形紅斑、目眩、聴覚	疑い	45	5種類なし	0		H15.9に塗壁、H15.9にダニ駆除	4
66	Y	51	F	H15.12.17	西間、横田	肺・皮膚がヒリヒリする、息苦しい	疑い	280	5種類なし	0		H15.9に塗壁、H15.9にダニ駆除	4
67	Y	47	F	H16.1.19	西間	冷水症	疑い	6.8	5種類なし	0		新築の一戸建てにうつる	2
68	Y	49	F	H16.4.14	西間	新しい家具の臭いや排気ガスなどで気分がわるくなる	疑い	18	11種類なし	0		H15.4頃トイレの消臭剤で気分不良	4
69	Y	51	F	H16.4.14	西間	目の痛み、頭痛、音・肩のこり	疑い	255	スギ	0		H16に大改装	2
70	Y	53	F	H16.4.30	岸川	臭いに敏感	疑い	23	9種類なし	0		H16.4に転居	1
71	Y	31	F	H16.5.21	西間	咳が出る	疑い	213	ダニ、ネコヒゼツ	0		H16.5.17勤務中、数取り替わりにて感さし出現	2
72	Y	39	F	H16.5.31	西間	目、喉の痛み、息苦しさ	疑い	57	6種類なし	未検査			4
73	Y	56	F	H16.6.8	庄司、西間	咳が止まらない	疑い	9.4	スギ	0			4
74	Y	53	F	H16.6.17	西間	鼻痛、口が苦い、目がチカチカ、息苦しい	疑い	69	6種類なし	0		H16.5.10田舎を新築	2
75	Y	42	M	H16.8.18	岸川	頬脈、胸の痛み、手足のしびれ	疑い	21	ハウスダスト1、ヤケヒョウダニ	0			3
76	Y	81	F	H16.9.29	西間	臭いに敏感、フラットとする、鼻が痛い	疑い	1.6	6種類なし	0		H6に床下の白あり駆除	1
77	Y	3	F	H16.10.12	西間	咳、鼻痔	疑い	113	ダニ、卵白	0		H13.5転居	2
78	Y	63	F	H16.11.24	西間	喘息様症状、口の中の違和感、軽いしびれ	疑い	19	スギ	0		H12.8 会社がリフォーム（塗料塗りたて）	2

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	症発初発 期	患者の受 診目的	紹介者無	受診回数	備考	通、たば この有無	ペット	同症状の 家族	その他のアレ ルギー性症 状	*継続年数	*換気設備	*換気の価 値	*家具	*鼻(体感 度)	*目(体感 度)	*喉(体感 度)	**耳	**喉	**呼吸器 管	**消化器 管	**泌尿生 殖器					
40	Y	H11.6		有	3回		1日10本	無	無	無	3	3	1	5			0	0	0	1	0	0					
41	Y	H14.1	アレルギー 鼻炎の治 療	無	4回		無	無	母	アトピー性皮 膚炎、犬・猫	5	3	2		3	1	0	0	0	1	0	0					
42	Y	H14.6		無	2回		無	犬、猫	無	無	2	4	5	4	1	1	3	2	6	1	1	0					
43	Y	H14.11		無	2回		無	無	父	アレルギー性 鼻炎	2	4	1	4	3	3	1	4	0	3	2	2					
44	Y	H15.1		無	20回以上		無	有	無	食物アレルギー	5						1	1	0	0	0	0					
45	Y	H14.12末	検査目的	無	2回		無	無	父	アトピー性皮 膚炎、犬・猫	1	4	3	3	1	1	1	5	1	0	1	1					
46	Y	H14.2		有	7回		無	特約	父、母、 姉、兄	無	2	4	2	5	1	1											
47	Y	H15.9		有	13回		無	無		即時型食物ア レルギー、ア レルギー性 鼻炎	2	4	2		1	1											
48	Y	H15.4					無	無	無	食物アレルギー	5	4	3	4	4	4	1	0	2	0	0	1					
49	Y	H15.3		無	1回		無	犬、猫	無	アトピー性皮 膚炎、アレルギー	2	3	2	4	4	4	1	0	0	0	0	0					
50	Y	H15.2		有	8回		無	無	父、母、 子供	無	2	3	2	4	1	1	1	0	0	0	0	0					
51	Y	H15.4	環境検査 目的	有	3回		無	無	無	無	2	3	2	4	1	1	1	1	0	0	0	0					
52	Y	H14.4		無	9回		無	無	無	薬剤アレルギー	2	3	3	4	4	4	1	3	7	1	2	1					
53	Y	H6.4		無	1回		無	無	無	アレルギー性 鼻炎、アレルギー	2	3	3	4	4	4	1	6	6	2	1	4	7	0			
54	Y	H15.4		無	1回		無	無	妹	アトピー性皮 膚炎、薬剤ア レルギー	5	3	2	5	3	4	3	4	0	4	1	2	1	1			
55	Y	H15.4		無	3回		1日10本	無	姉	変異アレルギー 動物ア レルギー	5	3	2	5	3	4	3	1	2	5	1	0	0	0			
56	Y	H15.4		有	19回		無	無	母、父	食物アレルギー	2	3	2	5	5	1	4	3	2	1	4	0	0	0			
57	Y	H15.2		無	2回		無	有	無	アレルギー性 鼻炎	3	1	1	1	1	4	1	0	3	0	3	0	0	0			
58	Y	H15.4		無	5回		無	無	妹	食物アレルギー	1	5	5	5	4	1	1	4	3	4	2	4	2	2			
59	Y	H15.7		無	2回		一日缶 ピール	無	無	アレルギー性 鼻炎	5	3	3	5	4	4	5	2	3	0	4	2	6	0	0		
60	Y	H15.8		無	6回		無	メダカ	無	無	4	3	1	5	3	1	1	4	4	2	2	1	1	1	1		
61	Y	H12.4		有	8回		無	無	有	食物アレルギー アレルギー	5	5	1	4													
62	Y	H15.6	労災認定 目的	無	6回		無	無	無	無	5	5	1	4													
63	Y	H15.10		無	5回		無	無	母	アレルギー性 鼻炎、アレルギー	4	3	1	5	1	1	1	0	2	0	1	0	0	0	0		
64	Y	H15.9		無	4回		無	無	父、姉	食物アレルギー	5	3	1	4	3	3	3	2	4	3	3	0	0	0	0		
65	Y	H15.9		有	8回		無	犬	子供	薬剤アレルギー	1	4	3	5	2	1	1	0	1	2	0	0	1	1	1		
66	Y	H15.9		有	8回		無	犬	母	無	1	4	3	5	2	1	1	0	1	2	0	1	0	0	0		
67	Y	1978年		有	4回		無	インコ	無	無	2	3	3	5	1	1	1	2	1	5	7	3	3	3	3		
68	Y	H11秋		有	1回		無	無	無	無	1	4	2	3	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	
69	Y	H10		無	2回		無	無	無	無	1	4	3	5	1	5	1	5	0	1	1	1	1	1	1	1	
70	Y	H15.4		無	2回		一日12本	猫	無	無	5	3	1	5	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
71	Y	H16.4		無	7回		無	無	夫、こ ども	無	5	4	1		4	1	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	
72	Y	H16.5		有	2回		無	カメ	無	無	2	4	1	2	1	1	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	
73	Y	H10?		無	20回		無	無	無	アレルギー性 鼻炎、アレルギー	3	2	4	4	3	5	5	1	5	0	3	0	0	0	0	0	
74	Y	H16.5	検査目的	有	3回		無	犬	無	無	3	2	4	4	3	3	5	1	4	0	3	1	1	1	1	1	
75	Y	H16.2		無	7回		たばこ一 日1本	無	無	無	2	3	5	3	3	1	1	3	7	0	2	1	2	0	0	0	
76	Y	1968年	検査目的	無	2回		無	犬(2年病 まで)	無	無	1	4	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
77	Y	H13.5		無	2回		無	無	無	無	1	4	1	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	Y	H12.9		無	2回		無	フエルト	無	無	1	3	1	1	1	1	0	3	2	1	2	1	1	1	1	1	1

表1MCS症例一覧

No.	MCS	**神経症 状	**精神症 状	**人間関 係	**全身症 状	**その他	**詳細	不安	無職	不眠	抑うつ	自律神経 失調症	精神的に 過労	倦怠	息苦しい	寝巻の床	林の中身	布団の種 類	じゅうた ん	暖房器具	同居の喫 煙者	濃霧疹	
40	Y	1	2	1	0	0	人間：短気 鼻：臭いに敏感 人間：短気 鼻：臭いに敏感、喉：味覚がおかしい、人間：短 気、精神：いつも眠い、全身：慢性疲 勞、肩がこる	N	N	N	N	N	N	Y	N	フローリング	合成樹脂	羽毛、羊 毛	じゅうた ん	エアコン、電気暖 房	夫	無	
41	Y	1	1	0	3	2	鼻：臭いに敏感	N	Y	N	Y	N	N	N	N	フローリング	合成樹脂	羽毛	有	エアコン、非石油 型ストーブ	夫	有	
42	Y	4	12	5	2	0	鼻：臭いに敏感、喉：味覚がおかしい、人間：短 気、精神：いつも眠い、全身：慢性疲 勞、肩がこる	Y	Y	N	Y	N	Y	N	N	フローリング	合成樹脂	羽毛	無	電気暖房	無	無	
43	Y	3	1	0	9	1	鼻：臭いに敏感、精神：いつも眠い、全身：慢性疲 勞、肩がこる	N	N	N	N	Y	N	Y	N	フローリング	不明	毛布	無	電気暖房	無	有	
44	Y	0	0	0	0	0	鼻：臭いに敏感、目：光が眩しい、呼吸：胸が詰ま る、人間：はじめにめまい	N	N	N	N	N	N	N	Y	じゅうたん	無	羽毛、毛 布	有	排気型石油ストー ブ	無	有	
45	Y							N	N	N	N	N	N	N	N								
46	Y	4	4	1	3	0	鼻：臭いに敏感、目：光が眩しい、呼吸：胸が詰ま る、人間：はじめにめまい	Y	N	N	N	N	N	Y	N	畳	化学繊維	羽毛	有	電気暖房	父	有	
47	Y															畳	合成樹脂	防炎二布 同	非排気型ガス ストーブ、電気ハ ット	無	無	有	
48	Y															フローリング	合成樹脂	羽毛	無	電気ストーブ	無	無	
49	Y	2	0	0	2	2	その他：自律神経失調症、全身：肩がこる	N	N	N	N	Y	N	Y	N	畳	合成樹脂	毛布	有	電気暖房	夫	有	
50	Y							N	N	N	N	N	N	N	N	畳	不明	羽毛	無	不明	無	無	
51	Y	0	4	2	4	3	人間：八つ当たり	N	Y	N	N	N	N	N	N	フローリング	不明	羽毛	無	エアコン、電気暖 房	無	無	
52	Y	3	4	1	5	0	鼻：臭いに敏感、目：光が眩しい、全身：肩がこる	Y	N	N	N	N	N	N	Y	畳、じゅうたん	合成樹脂	羽毛	有	エアコン、電気暖 房	無	有	
53	Y	7	7	0	9	0	鼻：臭いに敏感、全身：肩がこる、目：光が眩しい	Y	Y	N	Y	N	Y	Y	N	フローリング	不明	綿、羽毛	有	エアコン、電気暖 房	父、妹	無	
54	Y	5	4	0	7	2	鼻：臭いに敏感、神経：いつも眠い、不眠、全身： 慢性疲労、肩がこる	Y	N	Y	Y	N	N	Y	Y	フローリング	不明	不明	無	エアコン、非排気 型石油ストーブ	父	無	
55	Y	4	5	2	7	1	目：光が眩しい、神経：いつも眠い、全身：慢性疲 勞、肩がこる	Y	N	Y	N	N	N	Y	N	畳	羽毛	羽毛	無	電気ハット、排気カ バー、電気カニ	無	無	
56	Y	4	3	1	2	3	神経：よく眠れない、人間：一人で居たい	Y	N	Y	N	N	N	Y	N	畳	合成樹脂	綿、羽毛	無	エアコン	その他	有	
57	Y	2	1	0	6	3	喉：味覚がおかしい、神経：よく眠れない	N	N	Y	Y	N	Y	Y	N	フローリング	不明	綿、毛布	無	電気暖房	無	有	
58	Y	5	10	4	4	2	鼻：臭いに敏感、神経：不眠、人間：短気、全身： 慢性疲労	Y	Y	Y	Y	N	Y	Y	Y	フローリング	合成樹脂	綿、羽毛	有	エアコン、電気カ バー	無	有	
59	Y	6	6	0	8	4	胸の圧迫感、胃重感、慢性疲労、神経：よく眠れな い	N	Y	Y	Y	N	N	Y	Y	フローリング	合成樹脂	綿、羽毛	有	エアコン、電気カ バー	無	有	
60	Y	4	9	1	9	2	目：光が眩しい、喉：味覚がおかしい、全身：慢性 疲労	Y	Y	Y	Y	N	Y	Y	N	畳	化学繊維	化学繊維	有	エアコン、電気暖 房	無	無	
61	Y						鼻：臭いに敏感、臭いの感じが変わった	Y	Y	N	N	N	N	Y	N	畳	合成樹脂	綿	無	非排気型石油ス トーブ、電気カ バー	父	有	
62	Y	0	3	3	3	0	鼻：臭いに敏感、人間：短気、全身：肩がこる	N	Y	N	N	N	N	N	N	畳	不明	綿、毛布	無	エアコン、電気カ バー	有	有	
63	Y	0	1	1	0	4	鼻：臭いに敏感	Y	N	N	N	N	N	N	N	畳	不明	綿、化学 繊維	有	エアコン、電気暖 房	無	無	
64	Y	1	3	0	4	3	全身：肩がこる	Y	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	無	綿、化学 繊維	有	エアコン、電気暖 房	父	有	
65	Y	3	6	0	3	2	その他：自律神経失調症	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	N	畳	無	綿、羊 毛	無	エアコン、非排気 型石油ストーブ	無	無	
66	Y	0	9	1	3	1	その他：自律神経失調症	Y	Y	N	Y	Y	Y	Y	Y	畳	羽毛	綿、羽 毛	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	無	無	
67	Y	7	9	2	8	0	鼻：臭いに敏感、喉：味覚がおかしい	Y	Y	N	Y	N	Y	Y	Y	畳	綿	羽毛	有	エアコン、電気暖 房	無	無	
68	Y	1	0	1	3	1	人間：短気、	N	N	N	N	N	Y	Y	N	畳	化学繊維	綿、化学 繊維	有	エアコン	無	有	
69	Y	4	4	2	6	1	目：光が眩しく感じられる、精神：怒りっぽい	N	Y	Y	N	N	Y	Y	N	畳	化学繊維	綿、羽 毛、化学 繊維	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	無	有	
70	Y	0	0	0	1	1	鼻炎、臭いに敏感、湿疹	N	N	N	N	N	N	N	N	畳	化学繊維	羽毛	有	エアコン、こたつ	無	無	
71	Y	1	2	1	2	1	喉：喉が痛い、咳が出る、神経：立ちくらみがある	N	Y	N	Y	N	N	Y	N	畳	合成樹脂	羽毛	有	非排気型ガスス トーブ	その他	有	
72	Y	1	1	1	3	0	喉：喉が痛い、呼吸：臭い、全身：疲れやす い、からだがだるい	N	N	Y	N	N	N	Y	Y	畳	合成樹脂	綿	有	電気暖房	無	有	
73	Y	4	3	1	9	2	神経：よく眠れない	Y	N	Y	N	N	Y	Y	N	畳	スポンジ	綿、毛布	有	エアコン、電気カ バー	その他	有	
74	Y															畳	羽毛	綿、羽毛	無	非排気型石油ス トーブ	無	有	
75	Y																						
76	Y	2	5		4	0	鼻：臭いに敏感、目：光が眩しい、喉：口の中に嫌 い、女味がある	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	畳	古着を枕 に	綿	無	エアコン	父(2年前 に死亡)	無	
77	Y	1	0	1	3	3	鼻：臭いに敏感、鼻水が出る、神経：寝汗をかく、 その他：アレルギー、花粉症、赤毛虫、蚊 咬、舌がこわばっている、精神：いららする、怒 りっぽい	N	N	N	N	N	N	N	N	畳	不明	化学繊維	無	電気暖房	無	有	
78	Y	0	7	3	5	2	喉：舌がこわばっている、精神：いららする、怒 りっぽい	Y	Y	N	Y	Y	Y	Y	Y	畳	不明	綿、羽 毛	無	エアコン	無	無	

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	既往歴	喘息	皮膚症状	鼻症状	眼症状	花粉症	いびき	ストレス	環境検査	基準値を超えたもの	カプサイシン吸入テスト	咳嚢値	呼吸器検査	%FEF	%50	%FVC	%FEV1.0
40	Y	疼痛性障害	無	有	無	かゆみ、 眼球、結	無		無	2002/12/19	no	2002/11/20	8	正常	99.7	101.8	89.4	
41	Y		無	有	鼻のかゆみ	かゆみ	有	ほぼ毎日	無	2002/12/12	no	2002/12/4	5	充進している	69.1	98.3	87.2	
42	Y		無	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	有	無	有	no	no	2002/12/4		no				
43	Y		無	有	鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	有	ほぼ毎日	有	no	no	no		no				
44	Y	小児喘息	有	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無	ほぼ毎日	有	no	no	no		no	85.8	100.2	105.6	115.2
45	Y		無	有	無	かゆみ、 眼球充血	無		無	no	no	no		no				
46	Y	アレルギー、不明	有	有	無	かゆみ、 眼球充血	無		無	H16. 2.9-10	no	2003/12/17		no	87.8	111.9	99.4	
47	Y		有	有	無	かゆみ、 眼球充血	無		無	no	no	no		no				
48	Y		有	有	鼻水	無	無		?	no	no	no		no				
49	Y		有	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無		無	no	no	no		no				
50	Y	喘息、その他、 アレルギー	有	有	無	かゆみ、 眼球充血	無		無	03/07/4-5	no	2003/6/4		no	93.4	86.1	88.7	
51	Y		無	有	無	無	無	週1日以下	無	no	no	2003/6/4		no	56.6	94.2	102.5	
52	Y	小児喘息	有	有	無	無	無		有	2001/5/7	no	2006/1/18		no				
53	Y	過敏症	有	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無		有	no	no	2003/6/4		no				
54	Y		無	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無		有	03/6/5-6	指針値以下ではあるが、 #47777 Lt 0.077-0.049ppm、 #47777 Rt 0.206-0.145ppm	2003/6/4	4	充進している	69.8	96	95.4	
55	Y	肺炎	無	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無	ほぼ毎日	無	03/6/5-6	指針値以下ではあるが、 #47777 Lt 0.077-0.049ppm、 #47777 Rt 0.206-0.145ppm	2003/6/4	5	やや充進	72.2	81.7	96.1	
56	Y		有	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無	週1回以下	有	no	no	2003/7/2	8	やや充進	85.1	96.9	94.4	
57	Y	過敏性腸 症候群	無	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無		有	03/9/9-10	結果なし	2003/7/9	4	充進している	94	108.5	88.5	
58	Y	鼻中葉嚢 腫	無	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	無	ほぼ毎日	有	no	ホルムアルデヒド、トルエンは基準値 以下	2003/7/9	9	正常	92.1	97.8	87.7	
59	Y	気管支 炎、扁桃	無	有	無	眼球充血	無	こどもが 気づいた	有	03/9/18-19	#47777 Lt 0.315-0.092ppm	2003/8/27	6までで中止	no	70	95.4	84.3	
60	Y	小児喘息	有	有	くしゃみ、 鼻水、鼻づ み	かゆみ、 眼球充血	有		有	H16. 1.27-28	#47777 Lt 0.009-0.001ppm、 #47777 Rt 0.009-0.001ppm	2003/10/29		no				
61	Y		無	有	無	無	無		有	no	no	no		no	78.9	97.3	84.6	
62	Y		無	有	無	無	無		有	2003/9/22	#47777 Lt 0.08ppm	2003/10/22	9	正常	85.9	101.8	91.7	
63	Y		無	有	結まり、鼻 水、鼻づ み	かゆみ、 眼球、結	無	週1日以下	無	no	no	2003/10/29		no	112.0	90.4	97.1	
64	Y	鼻通(新 生児期)	有	有	くしゃみ	かゆみ、 眼球、結	有		有	H16. 1.14-15	#47777 Lt 0.132-0.011ppm、 #47777 Rt 0.132-0.011ppm	no		no	123.8	85	91.2	
65	Y		有	有	くしゃみ	無	無		有	no	パラジクロロベンゼン300-1300ppm	no		no				
66	Y	肺炎、結 核	有	有	鼻づまり	無	無		有	no	パラジクロロベンゼン300-1300ppm	no	?	no	66.6	87.1	85.7	
67	Y	慢性肺分 枝炎	無	有	くしゃみ、 鼻水	かゆみ、 眼球充血	無		有	no	no	2004/4/14		no				
68	Y	小児耳 垢	有	有	くしゃみ、 鼻水	眼球充血	無	週1回以下	無	no	no	2004/4/14		no				
69	Y	虫歯、 うつ病	無	有	くしゃみ、 鼻水	かゆみ、 眼球、結	有		有	H16. 5.10-11	#47777 Lt 0.185-0.135ppm、 #47777 Rt 0.009-0.003ppm	2004/4/14	?	no	74.8	88.4	89	
70	Y		無	有	鼻水	無	無	有	無	no	#47777 Lt 0.185-0.135ppm、 #47777 Rt 0.009-0.003ppm	no		no	41.2	105.8	89.8	
71	Y	喘息、 アレルギー	有	有	くしゃみ、 鼻水	眼球充血	無		有	H16. 5.31-6.1	#47777 Lt 0.008ppm、LDK0.007ppm、 #47777 Rt 0.008ppm、LDK0.007ppm、 #47777 Rt 0.008ppm、LDK0.007ppm	2004/8/25		no	82.4	86.6	81.7	
72	Y		無	有	鼻水	眼球充血	無		有	no	no	no		no	112.9	169.1	160.1	
73	Y		無	有	くしゃみ、 鼻水	かゆみ、 眼球充血	有		有	H16. 6.10-19	no	2004/6/9		no	88.4	45.6	108.7	
74	Y	急性腎 炎、 腸胃	無	有	鼻づまり	無	無		有	no	no	2004/6/9		no	85.2	108	112.1	
75	Y		有	有	鼻づまり	無	無		有	no	no	no		no	88.3	113.2	106.7	
76	Y	喘息	有	有	無	眼球充血	無	分からない	有	no	no	2004/9/29	測定不可	吸入中に会話 をすするため	20.4	67.3	72.3	
77	Y		無	有	鼻水	無	有		有	no	no	no		no				
78	Y		無	有	無	無	有		有	no	no	2004/11/24		no	60	100	107.5	

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	年齢	性別	初診年月	主治医	症状	合併症	総経緯	RAST陽性(クラス2以上)	RAST(ホルマリン)	ラテックス	きっかけ	分類
79	Y	48	F	H16.12.1	西間	頭痛、倦怠感、のどの痛み		37	スギ	0		H9新築マンションに引っ越し	2
80	Y	43	F	H17.1.4	庄司	頭痛、微熱、眼痛、においが気になる、皮膚のかゆみ			未検査	未検査		H13.6新築に引っ越し	2
81	Y	47	M	H17.1.4	庄司	体がたるとい、頭痛、洗剤・ワックスのにおいで気分が悪くなる、目が痛い			未検査	未検査		H13.6新築に引っ越し	2
82	Y	46	F	H17.1.5	西間	頭痛、においに敏感		4.2	5種類なし	0			4
83	Y	42	F	H17.3.30	西間	ピニールのにおいで不快感		463	スギ、ヒノキ、カモガヤ	0		H15.3家屋内で気分不良	4
84	Y	28	F	H17.3.31	岸川	胸の痛み、息苦しい		188	スギ、カモガヤ	0		新築の家に引っ越し	2
85	Y	4	F	H17.5.31	柴田	頭痛、めまい、吐き気	アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、気管支喘息		未検査	未検査		保育園の塗料	4
86	Y	44	F	H17.6.1	岸川	咳、胸がもやもやした感じ		61	スギ、ヒノキ	未検査			4
87	Y	69	F	H17.6.8	西間	めまい、ふらつき、微熱		12	6種類なし	0		H16.6に内装をかえた	2
88	Y	25	M	H17.6.29	西間	倦怠感、筋肉・関節の痛み、呼吸が浅い、胸の痛み、自律神経失調症の上昇気味		62	0	0		H16.47アパートに転居	2
89	Y	39	F	H17.7.4	西間	週に3~4回鼻血が出る、気分不良、微熱		174	0	0		H11新築コーポに転居	2
90	Y	8	M	H17.7.22	西間	全身のかゆみ	貧血	1448	ヤケビヨウダニ	0		4年半前近く(100m)にゴミ処理場が出来た	2
91	Y	4	M	H17.7.22	西間	臭いに敏感	アトピー性皮膚炎、花粉症	282	スギ、ハウスダスト1、ヤケビヨウダニ、大豆、小麦、ゴマ、ピーナツ	未検査		4年半前近く(100m)にゴミ処理場が出来た	4
92	Y	41	F	H17.8.31	西間	臭いに敏感		60	0	0		H16.7喪服の防虫剤の臭いが強かった	4
93	Y	3	M	H17.9.6	柴田	微熱、目やにが出る、咳が少し出る、アトピー症状	食物アレルギー	150	ヤケビヨウダニ、スギ、ヒノキ、ゴマ、エビ	未検査		H15.8新築の家に転居	2
94	Y	39	F	H17.9.21	西間	月経前に気分が悪くなる		403	ヤケビヨウダニ	未検査		4年半前近く(100m)にゴミ処理場が出来た	4
95	Y	65	F	H17.11.7	西間	喉の痛み、結膜炎、だるさ、臭いに敏感	薬物アナフィラキシー	12	5種類なし	0		5歳時より、DDT・殺虫剤・防虫剤使用で喉の痛み、結膜炎、だるさ	4
96	Y	66	F	H18.1.11	西間	喉の痛み、圧迫感、頭痛、頭痛、息苦しさ、湿疹		449	ヤケビヨウダニ4、スギ6	0		H16.6マンションに転居、9日後から症状発現	2
97	Y	33	F	H18.1.25	西間	人の臭いに敏感、印刷物、石油ストーブ、防虫剤の臭いでせきが出る、頭眩感、呼吸困難	混合性不安抑鬱障害	6.8	スギ2	未検査		職場で喫煙室の近く	3
98	Y	84	F	H18.4.13	岸川	めまい、鼻づまり、咽頭痛、肩痛	アレルギー性鼻炎、薬剤アレルギー(軽い)	52	未検査	未検査		H5新築	2
99	Y	38	F	H18.4.14	西間	頭痛、めまい			スギ4	0		H16.12転居後気分不良	2
100	Y	22	F	H18.8.9	西間	喘息様の呼吸困難		215	ハウスダスト、コナヒョウヒダニ	0		8年前自宅改築半年後から、5年前に転出、今年3月卒業・就職	2
101	Y	14	F	H18.8.14	手塚	喘息様の呼吸困難	アトピー性皮膚炎	1082	ヤケビヨウダニ、スギ、湖底周、イヌ皮膚	0	0	そこでまた症状がぶつた	2
102	Y	11	M	H18.8.29	西間	吐き気、咽頭痛、頭痛、腹痛、関節痛、脱力感、意識消失		2451	ダニ、スギ	0		本年より福岡市に転居、学校の体育館	2
103	Y	29	M	H17.5.12	西間	臭いに敏感、息苦しい、倦怠感	金属アレルギー、不安神経症、高血圧症	239	ハウスダスト、ヤケビヨウヒダニ、ゴキブリ、ユスリカ、カガ	0		不明	2
104	Y	29	F	H18.4.19	西間	臭いに敏感	花粉症	369	ヤケビヨウヒダニ、スギ	0		H17.6に転居	2
105	Y	40	F	H18.6.22	西間	頭痛、手足の痛み		13.8	4種類なし	0		4年前に新築の会社に勤めた	2
106	Y	28	F	H18.10.4	西間	頭痛、めまい、目がチカチカ、臭いに敏感		28	3種類なし	0		H18.6タンスを購入	4
107	Y	47	F	H18.11.15	西間	動悸、息切れ、めまい、呼吸がしにくい、手足が冷たい、臭いに敏感		281	スギ	0		パーマ液や洗剤	4
108	Y	56	F	H18.11.22	西間	ご飯と卵以外を食べると動悸がして不安定な感じになる		57.1	6種類なし	0		4.5年前、農業、殺虫剤ガスなどで自律神経失調症様	3
109	Y	37	F	H18.11.22	西間	鼻がむずむずする、臭いに敏感		150	ヤケビヨウヒダニ、スギ	0		4年前新築家屋に移る	2
						頭痛37人(34%)		286=AVE	無52人(48%)			改・新築39人(36%)	
		37=AVE(74%)				臭いに敏感31人(28%)		526=SD	有53人(48%)			入・転居19人(17%)	
		21=SD(26%)				息苦しさ21人(19%)		2517=MAX	HD16人(15%)			書中駆除・防虫剤使用10人(9%)	
		86=MAX				眼痛14人(13%)		0.6=MIN	ダニ39人(36%)			その他22人(20%)	
		1=MIN				不眠11人(10%)		85=MED	スギ35人(32%)			不明19人(17%)	
		37.41284404											

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	症状発症経緯	患者の受診目的	備考	酒のたばこの発症日	ペット	同居中の家族	その他のアレルギー症状	*遊藝年数	*換気設備	*換気の習い値	*家具	*鼻(体感)	*目(体感)	*喉(体感)	*鼻	**目	**耳	**喉	**呼吸器	**消化器	**泌尿器	
79	Y	H9			たばこ たばこ 日2本	無	無		1	1	1	4	3	1	1	4	2	0	2	0	1	2	
80	Y	H15	化学物質過敏症の		たばこ 日20本	有	有																
81	Y	H16.1	化学物質過敏症の		無	有	有																
82	Y	H13			無	無	無		2	4	2	5	3			1	2	0	0	0	0	1	
83	Y	H15.3			無	無	無		3	3	2	5	3	1	4	1	1	3	3	3	0	0	
84	Y				たばこ 日10本	無	無																
85	Y				無	無	アレルギー性鼻炎																
86	Y	H7	アレルギーに關		たばこ 日15本	無	無	有	1	4	2	5	1	1	5	3	9	2	6	4	5	1	
87	Y	H16.11			無	無	無		1	3	1	4	3	1	3	1	0	1	1	1	1	1	
88	Y	H16.5			無	無	無		1	4	4	2	2	3	5	1	6	1	5	1	6	0	
89	Y	軽度後三ヶ月			無	?	夫		3	4	1	5	4	3	3	1	3	2	1	2	1	3	
90	Y	H17.1	親子		無	有	有		2	4	2	3	3	5	1	3	0	4	0	3	0	0	
91	Y	H17.夏	親子		無	有	有		2	4	2	3	3	1	1	2	5	0	5	2	0	0	
92	Y	H16.7			無	?	?	食物アレルギー	1	3	3	4	1	1	5	1	4	2	5	0	2	1	
93	Y	H15.8			無	?	?	食物アレルギー	2	4	1	4	1	1	1	1	3	6	0	2	0	0	
94	Y	H14.9	MCSの診断	親子	無	有	有	AD	2	4	2	未記入	未記入	未記入	1	2	4	1	6	1	1	1	
95	Y	S20			無	有	不明	薬物アレルギー	未記入	4	3	未記入	3	4	4	1	5	6	8	5	2	0	
96	Y	H16.6			無	未記入	不明	アレルギー	1	3	1	1	5	3	5	1	2	6	8	1	2	2	
97	Y	H14.7			無	未記入	不明	無	1	3	3	5	3	1	4	1	3	0	3	3	2	1	
98	Y	H5			未記入	未記入	未記入	アレルギー性鼻炎	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	
99	Y	H16.12			未記入	未記入	アレルギー性鼻炎	アレルギー	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	
100	Y	H10			無	無	アレルギー	アレルギー	1	3	3	5	3	3		1	4	2	1	0	0	0	
101	Y	H18			無	犬	有	無	1	1	2	5	1	1	1	1	6	3	9	4	2	1	
102	Y	H18.2			無	ゴールデンレトリバー		アレルギー	2	4	3	4	1	1	1	2	4	3	1	1	2	1	
103	Y	不明			無	犬		アレルギー	5	4	1	5	4	4	1	3	9	1	1	4	4	0	
104	Y	H17.6			たばこ	無																	
105	Y	H14			無	無			1	1	2	5	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	
106	Y	H18.6			無	無			3	4	1	5	5	4	1	4	7	2	9	0	0	0	
107	Y	H18.1			無	無			1	4	2	5	1	1	1	3	5	2	2	5	2	0	
108	Y	H13			無	無			2	4	3	3	1	1	1	1	2	0	1	0	1	1	
109	Y	H14			無	猫		アレルギー	3	3	3	3	4	3	1	1	0	0	0	0	1	0	
					無82人(75%) 有19人(18%) たばこ16人(15%) 酒3人(3%)	無51人(47%) 有32人(29%) 犬10人(9%) 猫9人(8%) 鳥4人(4%) メダカ1人(1%)	無33人(32%) 有43人(42%) 食物アレルギー14人(14%) 犬アレルギー4人(5%) 猫アレルギー5人(6%) *AG・AD・AR以外のアレルギー	*別荘1軒 無56人(51%) 有27人(34%)	最頻値1	最頻値3	最頻値1	最頻値5	最頻値3	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値1	最頻値2 茶室

表1 MCS症例一覧

No.	MCS	**神経症 状	**神経症 状	**人間関 気	**全身症 状	**その他	**詳細	不安	無感	不眠	抑うつ	自覚神経 失調症	精神的に 過敏	倦怠	息苦しい	寝巻の床	枕の巾着 使用せず	布団の種 類	じゅうた ん	暖房器具	同居の喫 煙者	通院歩 行
79	Y	6	5	1	8	4	神経、いつも眠い、	N	N	Y	N	N	N	Y	N	畳		羽毛、羊 毛	無	電気暖房	有	有
80	Y																					
81	Y																					
82	Y	1	8	0	2	0	精神：怒りっぽい、いらいらする、不安が強い	Y	Y	N	Y	Y	Y	N	N	畳	スポーツ	綿、羽 毛、化学 羽毛、羊 毛	有	非排気型石油入 トナー、電気暖 房	無	有
83	Y	5	5	0	2	2	いつも眠い、胸の圧迫感、息苦しい、においに敏感	Y	N	Y	Y	N	N	N	Y	畳	スポーツ	綿、羽 毛、化学 羽毛、羊 毛	有	非排気型石油入 トナー、電気暖 房	有	有
84	Y																					
85	Y																					
86	Y	6	4	0	7	3	胸の圧迫感、いつも眠い、光が眩しく感じられる、 自覚神経失調症	N	N	Y	N	Y	N	Y	Y	畳	ハイブ	綿、羊毛	無	非排気型ガス トナー、オイル	無	無
87	Y	4	7	0	4	1	胸の圧迫感、よく眠れない、においに敏感	Y	N	Y	Y	N	Y	N	N	畳	そばがら	綿、羊毛	無	エアコン、排気型 石油ストーブ	有	有
88	Y	4	8	5	6	1	目がチカチカする、自閉気味、自覚神経失調症	Y	N	N	Y	Y	N	Y	Y	フローリング	合成樹脂	綿	有	電気こたつ	有	有
89	Y	5	2	7	7	3	胸の圧迫感、自覚神経失調症、短気	N	N	N	Y	Y	N	Y	Y	合成樹脂	パンヤ	羽毛、羊 毛	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	有
90	Y	8	9	5	4	5	いつも眠い、光が眩しく感じられる、短気	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	フローリング	スポーツ	綿、防び 布、防び 布	有	エアコン、電気暖 房、電気ストー ブ	有	有
91	Y	2	3	0	4	2	光が眩しく感じられる	Y	Y	N	N	N	N	Y	Y	フローリング	化学繊維 綿、防び 布、防び 布	？	エアコン、電気暖 房、電気ストー ブ	有	有	
92	Y	4	3	2	5	3	いつも眠い、光が眩しく感じられる、短気	N	N	N	N	N	N	N	N	畳	使って いる	綿、羽 毛、化学 羽毛、羊 毛	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	有
93	Y	0	0	0	7	1	光が眩しく感じられる、目がチカチカする、身体が かたい	N	N	N	N	N	N	N	N	畳	化学繊維 綿、防び 布、防び 布	無	エアコン、電気暖 房、電気ストー ブ	有	有	
94	Y	5	10	2	7	3	いつも眠い、八つ当たりをする、短気	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	フローリング	スポーツ	綿、防び 布、防び 布	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	？
95	Y	6	3	0	5	4	胸の圧迫感、光が眩しく感じられる	N	N	N	N	N	N	Y	Y	畳	スポーツ	綿、化学 繊維	有	電気こたつ	有	有
96	Y	4	3	0	6	0	喉が痛い、臭いに敏感	Y	Y	N	N	N	N	N	Y	畳	使って いない	綿、化学 繊維	有	電気ストーブ、電 気ハスレヒー ター	有	有
97	Y	4	6	0	3	3	呼吸困難、よく眠れない、怖い夢を見る、臭いに敏 感	Y	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	畳	スポーツ	綿、羊毛	有	電気こたつ	有	有
98	Y	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入
99	Y	10	11	4	12	3	胸の圧迫感、いつも眠い、自覚神経失調症、光が眩 しい、短気	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入
100	Y	3	2	0	1	4	目がチカチカする、めまい、頭痛、立ちくらみ	N	N	N	Y	N	N	Y	N	フローリング	未記入	化学繊維	無	非排気型石油入 トナー、電気ス トーン	有	有
101	Y	4	3	3	3	6	胸の圧迫感、光が眩しい、八つ当たりをする、落ち 着きがない	N	Y	N	N	Y	Y	Y	Y	フローリング	使って いない	化学繊維	有	エアコン	有	有
102	Y	3	4	1	3	4	胸の圧迫感、頭痛、目がチカチカする	N	Y	N	N	Y	Y	Y	N	畳、フローリング	合成樹脂	綿、羽 毛、防び 布、防び 布	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	有
103	Y	4	4	2	5	1	胸の圧迫感、光が眩しい、短気、	N	Y	N	N	Y	N	Y	Y	フローリング	そばがら	綿、羊毛	有	エアコン	有	有
104	Y																					
105	Y	2	0	0	2	1	耳鳴りがする、肩がこる	N	N	N	N	N	N	N	N	畳	化学繊維	羽毛、毛 布、化学 布	有	エアコン、電気ス トーン	有	有
106	Y	6	7	1	5	1	いつも眠い、自覚神経失調症、疲れやすい、味覚が おかしい	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	畳	低反発枕	綿、羽毛	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	有
107	Y	4	10	4	8	1	胸の圧迫感、自覚神経失調症、光が眩しい	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	フローリング	羽毛	化学繊維	有	エアコン、非排気 型石油ストーブ	有	有
108	Y	4	11	3	4	3	自覚神経失調症、光が眩しい	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	フローリング	合成樹脂	綿、毛 布、化学 布	有	エアコン	有	有
109	Y	2	4	1	5	5	臭いに敏感、手足が冷える	Y	Y	N	Y	N	N	Y	N	畳	そばがら	綿、毛 布、化学 布	有	エアコン、床暖房	有	有
							胸の圧迫感19人(24%)	N56人 (57%)	N61人 (62%)	N69人 (70%)	N57人 (58%)	N71人 (72%)	N63人 (65%)	N38人 (38%)	N62人 (63%)	畳44人(59%)	そばがら6 人(8%)	羽毛38人 (53%)	無44人 (60%)	エアコン44人 (59%)	無49人 (67%)	
							いつも眠い16人(21%)	N43人 (43%)	N38人 (38%)	N29人 (30%)	N42人 (42%)	N28人 (28%)	N34人 (35%)	N61人 (62%)	N37人 (37%)	じゅうた ん3人(4%)	化学繊維8 人(11%)	綿3人(4%)	有29人 (40%)	電気暖房36人 (49%)	有24人 (33%)	
							自覚神経失調症15人(19%)	N43人 (43%)	N38人 (38%)	N29人 (30%)	N42人 (42%)	N28人 (28%)	N34人 (35%)	N61人 (62%)	N37人 (37%)	フローリング31人(41%)	化学繊維8 人(11%)	化学繊維 16人	有29人 (40%)	非排気型石油入 トナー21人(28%)	有10人 (14%)	
							光が眩しく感じられる26人(33%)	N43人 (43%)	N38人 (38%)	N29人 (30%)	N42人 (42%)	N28人 (28%)	N34人 (35%)	N61人 (62%)	N37人 (37%)	(n=75)	化学繊維 16人	化学繊維 16人	有29人 (40%)	電気暖房36人 (49%)	有24人 (33%)	
							八つ当たりをする・短気20人(26%)	N43人 (43%)	N38人 (38%)	N29人 (30%)	N42人 (42%)	N28人 (28%)	N34人 (35%)	N61人 (62%)	N37人 (37%)	(n=74)	化学繊維 16人	化学繊維 16人	有29人 (40%)	電気暖房36人 (49%)	有24人 (33%)	



表2 コントロールとして選んだアレルギー疾患患者の背景

No.	MCS	性別	初診年月	症状	合併症	RAE	RAE1(クラス2以上)	RAE2(非アレルギー)	ラテックス	きっかけ	症状の発現時期	検査の受診目的	認知有無	受診回数	備考
1	N	67	F	H9.11	耳痛、手の震え、喉痛、咳き		12	HD、ダニ			S40.4		無	30回以上	
2	N	65	M	H10.12	咳き、息苦しき、蕁麻疹、湿疹		340	HD、ダニ			H10.10		無	30回以上	
3	N	39	M	H13.1	咳き、鼻づまり、不眠、喉の痒み		151	ダニ			H9.12		無	17回	
4	N	81	M	H4.1	咳き、息苦しき		73	HD、ダニ			S38.10		無	50回以上	
5	N	54	F	H11.10	咳き、不眠		35	9種類アレルギー			H10.9		無	5回	
6	N	35	F	H13.6	咳き、息苦しき、蕁麻疹		328	HD、ダニ			幼児期		無	50回以上	
7	N	58	M	H4.2	咳き、息苦しき、鼻づまり、不眠		285	ダニ			H2.5		有	50回以上	
8	N	50	M	H11.7	咳き、蕁麻疹		225	HD、ダニ			S56頃		無	30回以上	
9	N	24	F	H12.11	咳き、息苦しき、鼻づまり		78	ダニ			H12.8		有	13回	
10	N	72	M	H13.1	息苦しき、咳き		7.2	7種類アレルギー			幼児期		無	17回	
11	N	51	F	H13.2	咳き、息苦しき、鼻づまり、胸熱		93	7種類アレルギー			H12.10		有	11回	
12	N	54	F	H4.2	咳き、息苦しき、鼻づまり		1214	HD、ダニ、ダニ			S58.9		有	50回以上	
13	N	48	M	H12.6	息苦しき、咳き		948	HD、ダニ、ダニ、ダニ、ダニ、ダニ、ダニ			H11完備		無	19回	
14	N	33	F	H12.9	咳き、息苦しき、鼻づまり		82	HD、ダニ、ダニ、ダニ、ダニ			H12.9		無	14回	
15	N	44	M	H10.1	息苦しき、咳き		92	HD、ダニ、ダニ、ダニ			H10.1		無	16回	
16	N	89	M	H4.2	息苦しき、咳き		300	ダニ			S58.5		無	50回以上	
17	N	50	F	H12.17	咳き、息苦しき、鼻づまり		207	HD、ダニ			H12.17		無	13回	
18	N	23	M	H12.17	咳き、息苦しき、咳き		753	HD、ダニ			H12.17		無	12回	
19	N	50	F	H11.8	咳き、息苦しき、鼻づまり、不眠		261	HD、ダニ、ダニ、ダニ			H11.8		無	26回	
20	N	91	F	H11.5	息苦しき、咳き		9.8	9種類アレルギー			S47完備		無	50回以上	
21	N	46	M	H12.4	咳き		18	10種類アレルギー			幼児期		有	28回	
22	N	27	M	H11.5	息苦しき、咳き		436	HD、ダニ、ダニ			幼児期		有	30回以上	
23	N	76	M	H8.9	息苦しき、咳き		137	6種類アレルギー			H8.9		無	30回以上	
24	N	58	F	H6.1	息苦しき、咳き		2074	HD、ダニ、ダニ、ダニ			H10頃		無	12回	
25	N	78	M	H4.1	息苦しき、咳き		137	HD、ダニ			S18頃		無	50回以上	
26	N	46	M	H11.12	咳き、鼻づまり、喉のかゆみ、不眠		39	HD、ダニ			H11頃		無	26回	
27	N	44	F	H13.3	息苦しき、咳き、蕁麻疹		243	HD、ダニ、ダニ、ダニ			H9頃		無	12回	
28	N	33	M	H13.6	息苦しき、咳き		216	HD、ダニ、ダニ			小学校頃		無	3回	
29	N	63	M	H9.9	息苦しき、咳き		110	HD、ダニ、ダニ			H6頃		無	30回以上	
30	N	53	F	H11.9	息苦しき、咳き		1038	HD、ダニ			H11.2		無	24回	
31	N	53	F	H10.4.6	咳き、息苦しき、鼻づまり		1365	HD、ダニ、ダニ			H10.3		無	23回	
32	N	32	F	H13.11	皮膚のかゆみ、形骸肌		504	カイトエウ			H12.11		アレルギー検査	2回	
33	N	28	F	H13.11	鼻水、鼻づまり、喉のかゆみ		286	HD、ダニ、ダニ			H13.10		無	3回	
34	N	29	M	H14.2	鼻水、鼻づまり、喉のかゆみ、咳き		5.6	ダニ			H14.2		無	1回	
35	N	15	M	H12.2	鼻づまり、喉のかゆみ		482	ダニ			H12.2		無	1回	
36	N	44	F	H12.2	鼻づまり、喉のかゆみ		286	HD、ダニ、ダニ、ダニ、ダニ			H12.2		無	1回	
37	N	57	M	H14.2	咳き、鼻づまり、喉のかゆみ		38	9種類アレルギー			H13.12		アレルギー検査	2回	
38	N	22	F	H12.5	鼻づまり、咳き、流涕		23050	ダニ、カモカヤ、アウ、豚、犬、ミルク			H12.12		有	3回	
39	N	62	F	H4.1	咳き、喉痛		597	ダニ、アスペルギルス			S46頃		有	50回以上	
40	N	47	F	H14.12	喉の充血、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ		15	ダニ			H2頃		無	2回	
41	N	31	F	H14.9	喉のかゆみ、充血、くしゃみ		19	ダニ			S56頃		無	1回	
42	N	37	M	H14.9	咳き		3323	HD、ダニ、ダニ、ダニ			H13.8		無	5回	
43	N	38	M	H14.9	じんましん、咳き		7.8	6種類アレルギー			H10.6		有	2回	
44	N	32	F	H10.7	咳き、鼻水、喉のかゆみ、喉のかゆみ		654	HD、ダニ、ダニ			H14.10		有	2回	
45	N	46	M	H14.11	下痢										
46	N														
47	N														
48	N														
49	N														
Ave+50	F18人(68%)				蕁麻疹6人(15%)		Ave+542	無8人(21%)		ストレス人(10%)					
SD+18	M1人(44%)				鼻づまり2人(6%)		SD+3666	ダニ1人(7%)		鼻痛2人(5%)					
H4+81					咳35人(90%)		H4+20050	HD2人(5%)		気体の変化(3人(8%))					
H1+16					鼻づまり14人(35%)		H1+2.2	ダニ25人(64%)							
					不眠5人(13%)		H4+225	ダニ14人(38%)							
					喉のかゆみ5人(13%)										

### 表2 コントロールとして選んだアレルギー疾患患者の背景

No.	選ばたこの有無	ペット	同居体の家族	その他のアレルギー症状	経年経過	検査回数	検査の回数	器具	種類(体感度)	目(体感度)	経(体感度)	状態	日	呼吸器	消化器	泌尿生殖器		
1	無	無	無	犬、猫アレルギー			1		1	1								
2	1日20本	無	無	無														
3	ビール1日1本	犬	弟	無	2	5	1	4	1	1	1	1	1	1	0	0		
4	無	犬	祖母	無	1	3	3	3	1	1	1	1	1	0	0	0		
5	週2回	無	無	食物アレルギー														
6	1日10~15本	無	祖父	無	5	1	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0		
7	無	無	父	無	2	3	3	3	1	1	1	1	1	0	0	0		
8	1日平均25本	犬	無	無	2	3	2	4	1	1	1	1	1	0	0	0		
9	無	犬	無	無	1	4	4	5	1	1	1	1	1	0	0	0		
10	1日20本	無	無	無	1	3	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0		
11	1日5本	無	無	薬品アレルギー、食物アレルギー														
12	無	無	祖母、妹	無	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0		
13	1日10本、1日1合	無	母	無	2	3	1	5	1	1	1	1	1	0	0	0		
14	1日20本	無	無	薬品アレルギー、犬アレルギー														
15	1日平均40本	うまき	子	無	2	4	1	4	1	1	3	1	1	0	0	0		
16	無	無	父	無	2	2	2	3	1	1	1	1	1	0	0	0		
17	無	無	父	無	1	4	1	5	1	1	1	1	1	0	0	0		
18	1日10~20本	無	息子	無	1	4	1	5	1	1	1	1	1	0	0	0		
19	1日20本、1日2合	犬	無	薬品アレルギー、食物アレルギー														
20	なばご有	無	子	水アレルギー														
21	無	無	祖母	無	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0		
22	1日20本	無	父	水アレルギー														
23	1日平均4本	猫	娘	無	1	5	1	5	1	1	5	2	1	2	1	2		
24	1日20本	無	父	無	1	4	2	4	1	1	2	1	1	0	3	2		
25	無	犬	無	水アレルギー														
26	無	犬、猫	無	無	1	5	5	5	1	1	1	1	1	0	4	0		
27	無	猫	子	食物アレルギー														
28	1日20本	無	母	薬品アレルギー、猫アレルギー														
29	1日平均40本	無	無	無	3	3	2	5	1	1	3	1	1	1	1	1		
30	ビール1日1本	うまき、犬、ウマ	母、息子	無	1	4	3	2	1	1	3	2	1	1	0	0		
31	無	無	育	薬品アレルギー														
32	無	犬	祖母	食物アレルギー														
33	無	猫	無	無	2	5	3	4	1	1	1	1	1	0	0	0		
34	1日20本	犬	無	無	2	4	3	2	1	1	1	1	1	0	0	0		
35	1日10本	無	父	無	5	3	5	4	1	1	3	1	1	3	0	0		
36	1日平均40本	無	父	無	1	5	1	5	1	1	1	1	1	0	0	0		
37	1日平均40本	無	父	食物アレルギー														
38	無	うまき	父	食物アレルギー														
39	無	無	無	食物アレルギー														
40	酒1日1本	犬	無	無	1	2	2	5	1	1	1	1	1	1	1	0		
41	無	無	無	無														
42	無	ハムスター	母、子	無	2	4	3	4	1	1	1	1	1	0	0	0		
43	1日20本、酒週1回	ハムスター	妻	薬品アレルギー														
44	1日15本	無	兄妹	無														
45	1日20本、酒1日4合	無	無	無	2	4	2	1	1	1	1	1	1	0	0	2		
46	無	無	無	無														
47	無	無	無	無														
48	無	無	無	無														
	無4人(19%)	無8人(32%)	無15人(60%)	無4人(16%)	*経年経過	検査回数	検査回数1	検査回数1.5	検査回数1	検査回数1	検査回数1	検査回数1	検査回数1	*検査を参照 Ave=1.0 SD=1.2	Ave=0.9 SD=1.4	Ave=0.2 SD=0.5	Ave=0.4 SD=0.7	Ave=0.2 SD=0.5

表2 コントロールとして選んだアレルギー疾患患者の背景

No.	**神経症状	**精神症状	**人間関係	**全身体状	**その他	**詳細 ほげ全部	不安	緊張	不眠	抑うつ	自身体験共感度	精神的に過敏	発症	悪化しい	発症の経	枕の中身	布団の履類	じゃうたん
1							Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	畳	合成樹脂	絨、羽毛	有
2							N	N	N	N	N	N	N	Y	畳	ハンヤ	羽毛、防ダニ布団	有
3	0	0	0	1	2		N	N	Y	Y	N	N	N	N	フロアリング	化学繊維	羽毛	無
4	0	0	0	0	2		N	N	N	N	N	N	N	Y	畳	そばから	絨、化学繊維	無
5	1	2	0	3	1		N	N	Y	N	N	N	N	N	畳	そばから	羽毛、毛布	有
6	0	0	0	0	0		N	N	N	N	N	N	N	Y	フロアリング	ハンヤ	絨	無
7	0	0	0	0	0		N	N	Y	Y	N	N	N	Y	畳	スポンジ	絨	無
8	1	1	0	1	1		N	N	N	N	N	N	N	N	畳の上にじゃうたん	化学繊維	羽毛、毛布	有
9	0	0	0	0	0		N	N	N	N	N	N	N	Y	フロアリング	化学繊維、そばから	絨、羽毛	有
10	0	1	0	2	2		N	N	N	N	N	N	Y	Y	畳	化学繊維	羽毛	有
11	2	4	5	5	0		N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	畳	不明	羽毛	有
12	0	0	0	0	1		N	N	N	Y	N	N	N	Y	フロアリング	合成樹脂	羊毛	無
13	0	0	0	1	2		N	N	N	Y	N	N	Y	Y	フロアリング	不明	羽毛	無
14	0	0	0	1	0		N	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	合成樹脂	羽毛	無
15	0	0	0	2	1		N	N	N	N	N	N	Y	Y	フロアリング	もみから、ハンヤ	絨	有
16	0	0	0	1	0		N	N	N	Y	N	N	N	Y	畳	そばから	羽毛、化学繊維	有
17	1	1	0	0	2		N	Y	N	N	N	N	Y	Y	畳の上にじゃうたん	ハンヤ	羊毛	有
18	0	2	0	1	3		N	Y	N	N	N	N	Y	Y	フロアリング	不明	防ダニ布団	有
19	0	0	0	0	0		Y	N	Y	N	N	N	Y	Y	じゃうたん、フロアリング	ハンヤ	絨、羽毛	有
20	0	0	2	0	4		N	N	N	Y	Y	Y	N	Y	畳	合成樹脂	絨	有
21	0	1	0	0	0		N	N	N	N	N	N	Y	N	畳	合成樹脂	毛布、羊毛	無
22							N	N	N	Y	N	N	N	Y	畳	化学繊維	絨	有
23	2	3	2	2	1		N	N	N	Y	N	Y	N	Y	畳	そばから	絨	有
24	3	5	3	1	0		Y	N	N	Y	Y	N	N	Y	畳の上にじゃうたん	もみから、化学繊維	絨	有
25	0	1	1	2	3		N	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	化学繊維	絨、羽毛、毛布	有
26	1	2	0	0	2		N	N	N	Y	N	N	N	N	じゃうたん	もみから	羽毛	有
27	0	0	0	0	0		N	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	合成樹脂	畳	無
28	1	2	1	3	1		Y	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	合成樹脂	羽毛、毛布、羊毛	有
29	2	2	1	4	1		N	Y	Y	Y	N	N	Y	Y	フロアリング	スポンジ	羽毛	無
30	1	0	0	1	1		N	N	Y	N	N	N	Y	Y	フロアリング	合成樹脂	羽毛	有
31	0	3	0	1	3		N	N	N	Y	N	N	N	Y	畳	そばから	羽毛	有
32	0	0	0	2	1		N	N	N	Y	N	N	N	N	フロアリング	合成樹脂	絨	無
33	0	0	0	0	0		N	N	N	N	N	N	N	N	フロアリング	化学繊維	羽毛	無
34	1	12	4	5	0		Y	Y	N	Y	N	Y	Y	N	じゃうたん	化学繊維	羽毛	有
35	0	0	0	0	1		N	N	N	Y	N	N	N	N	フロアリング	不明	毛布	無
36	0	0	0	0	0		N	N	N	Y	N	N	Y	Y	畳	もみから	羽毛	無
37	1	2	0	1	2		N	N	N	N	Y	N	Y	N	畳	不明	羽毛	有
38	2	0	0	1	2		N	N	N	N	N	N	N	N	畳	不明	毛布	有
39							N	N	N	Y	N	N	Y	N	フロアリング	ハンヤ	羽毛	有
40	3	2	0	0	1		N	N	N	N	N	N	N	N	畳	無	不明	有
41							N	N	N	N	N	N	N	N	畳、じゃうたん	ひのぎ	絨	有
42	0	0	0	0	1		N	N	N	N	N	N	N	N	畳	不明	毛布	有
43							N	N	N	N	N	N	N	N	じゃうたん	スポンジ	羽毛	有
44							N	N	N	N	N	N	N	Y	フロアリング	合成樹脂	羽毛	無
45	0	0	0	1	0		N	N	N	N	Y	N	Y	N	フロアリング	不明	羽毛	有
46																		
47																		
48																		
49																		
	Ave=0.6	S0=2.3	Ave=0.6	Ave=1.2	Ave=1.1		N24人(87%)	N25人(85%)	N31人(79%)	N19人(48%)	N65人(82%)	N32人(85%)	N19人(48%)	N12人(30%)	畳20人(51%)	ハンヤ9人(18%)	羽毛23人(61%)	無14人(40%)
	S0=0.8	S0=1.4	S0=1.2	S0=1.4	S0=1.1		Y9人(13%)	Y6人(15%)	Y6人(12%)	Y26人(51%)	Y3人(8%)	Y6人(15%)	Y29人(51%)	Y26人(67%)	フロアリング14人(36%)	そばから5人(14%)	絨12人(32%)	有21人(60%)
															じゃうたん3人(8%)	合成樹脂8人(22%)	毛布7人(18%)	
															畳の上にじゃうたん3人(8%)	化学繊維8人(24%)	化学繊維2人(5%)	
																もみから4人(11%)	防ダニ布団2人(5%)	

表2 コントロールとして選んだアレルギ一疾患患者の背景

No.	曝露器具	同僚の喫煙者	病歴	喘息	皮膚症状	鼻症状	眼症状	花粉症	いびき	ストレス
1	非排気型石油ストーブ	無		有					？	無
2	エアコン	有	小児喘息	有		くしゃみ、鼻水	無	無	週1日以下	無
3	エアコン	無		有		鼻づまり	無	無	ほぼ毎日	有
4	エアコン、非排気型石油ストーブ	無		無		くしゃみ	無	無	無	無
5	エアコン、電気暖房	有	小児アレルギー	無		くしゃみ、鼻水	無	無	無	有
6	エアコン	有	小児喘息、蓄膿	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	無	無	ほぼ毎日	有
7	非排気型石油ストーブ	有	蓄膿症	有		鼻	無	無	？	無
8	エアコン、非排気型石油ストーブ	無		有		鼻水、鼻づまり	無	無	週2~4日	無
9	エアコン、電気暖房	無		有		くしゃみ、鼻水	無	無	ほぼ毎日	無
10	非排気型石油ストーブ、電気暖房	有	肺結核、白内障	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ	かゆみ	無	週1日以下	有
11	非排気型石油ストーブ、電気暖房	有	腎臓炎	有		鼻づまり	無	無	無	有
12	エアコン、電気暖房	無		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	無	有	？	有
13	非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	無	有	？	有
14	非排気型石油ストーブ、電気暖房	父	卵巣炎、小児喘息	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ、ひのき	？	有
15	非排気型石油ストーブ、電気暖房	無	蓄膿、眼結核、木精アレルギー	有		くしゃみ	無	スギ	週1日以下	無
16	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	有	大腸ポリープ、前立腺肥大	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ、結膜充血	スギ	週2~4日	無
17	エアコン、電気暖房	有	急性肝炎	有		くしゃみ、鼻水	かゆみ	スギ	ほぼ毎日	有
18	エアコン、電気暖房	父		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ	無	スギ	無	無
19	エアコン	1人		有						無
20	エアコン、電気暖房	無	腎結石、空嚢摘出、膀胱炎、右動脈硬化症	有						無
21	非排気型石油ストーブ、電気暖房	有		有		鼻	無	無	無	有
22	非排気型石油ストーブ、電気暖房	父	小児喘息、小児アレルギー	有		くしゃみ、鼻水	かゆみ	無	無	無
23	非排気型石油ストーブ、非排気型石油ストーブ	母		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	無	無	ほぼ毎日	無
24	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	夫	肺炎、蓄膿	有		くしゃみ、鼻水	無	無	？	無
25	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	カモガヤ、ブタクサ、よもぎ	週1日以下	無
26	非排気型石油ストーブ	無		有		鼻水、鼻づまり	結膜充血	スギ	無	有
27	エアコン、電気暖房	1人	小児喘息	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ	無	週1日以下	有
28	エアコン、非排気型石油ストーブ	有		有		くしゃみ	無	無	ほぼ毎日	有
29	エアコン、電気暖房	有	肺炎	有		鼻水	かゆみ	無	？	有
30	エアコン	1人		有		鼻づまり	無	無	無	有
31	エアコン、電気暖房	夫		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ	無	無	？	有
32	エアコン	1人		有		鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	有	？	有
33	エアコン	無	卵巣腫瘍	有		鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	有	？	有
34	非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ、ブタクサ	週2~4日	無
35	非排気型石油ストーブ	無		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ	週2~4日	有
36	非排気型石油ストーブ	有		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ	？	有
37	非排気型石油ストーブ	有	大腸ポリープ	有		鼻	無	無	週1日以下	有
38	電気暖房	父	低血糖症、貧血	有		鼻	無	無	週1日以下	有
39	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ	？	有
40	排気型石油ストーブ、電気暖房	有	腸結核手術、虫歯炎	有		くしゃみ、鼻水、鼻づまり、鼻のかゆみ	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ	？	有
41	排気型石油ストーブ、電気暖房	夫		有		くしゃみ	かゆみ、眼痒、結膜充血	スギ	？	有
42	非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		鼻	無	スギ	ほぼ毎日	有
43	非排気型石油ストーブ	有		有		鼻	無	スギ、ひのき	無	有
44	エアコン、電気暖房	無	小児喘息	有		鼻	かゆみ	無	週1日以下	有
45	エアコン、非排気型石油ストーブ、電気暖房	無		有		鼻	無	無	？	有
46										
47										
48										
49										
50										
51										
52										
53										
54										
55										
56										
57										
58										
59										
60										
61										
62										
63										
64										
65										
66										
67										
68										
69										
70										
71										
72										
73										
74										
75										
76										
77										
78										
79										
80										
81										
82										
83										
84										
85										
86										
87										
88										
89										
90										
91										
92										
93										
94										
95										
96										
97										
98										
99										
100										

## シックハウス症候群患者の予後調査

分担研究者 高橋 清 (国立病院機構南岡山医療センター 院長)

### 研究要旨

今回、シックハウス症候群及び化学物質過敏症状を主訴とする患者に対して質問票の郵送による、予後調査を行った。あわせて、当院のクリーンルームおよび化学物質負荷テストに対する意見についても解析した。症状の初診時からの全般改善率は、66.7%と比較的良好であったが、症状は「やや改善」程度が多く、症状消失はわずかであった。転居、家屋の改造、離職や日常生活の制限などをつづけながらの症状改善であることが問題であった。また、負荷テストについては、診断に有用である場合もあり、今後も慎重に検討を加えながら継続する必要があると考えられた。さらに、診療の場では、本症専用の建物、病室、診察室などが望まれており、従来の医療体制では、対応困難な側面があった。しかしこのように設備的な問題があり、診断、治療法が確立されていない現状でも、本症を理解し診療をするという姿勢や、可能な情報提供を行うことが、患者の心理的安定や症状の改善につながる可能性もあり、シックハウス症候群への一次的対応が、広く一般医療機関で可能になることが望まれる。

### 研究協力者

宗田 良 国立病院機構南岡山医療センター 副院長  
岡田千春 国立病院機構南岡山医療センター 第一診療部長  
木村五郎 国立病院機構南岡山医療センター アレルギー科医長  
平野 淳 国立病院機構南岡山医療センター 第一内科医師

### A. 研究目的

シックハウス症候群の治療法を考える上で、疾患の経過、予後、予後に影響を与える因子の検討は重要と考えられる。国立病院機構南岡山医療センターでは、平成13年度より、シックハウス症候群をはじめとして、化学物質に対する過敏症状を主訴とする患者の診療を継続しているが、現在、診断基準、治療法が十分確立しておらず、また、疾患の性質上、通院や病院内の環境に適応できない場合も多く、初診後、継続受診して経過を観察できない場合がある。また、診療施設の不足のため、遠隔地からの受診が多いことも、継続通院を困難にしている。このため、今回、シックハウス症候群及び化学物質過敏症状を主訴とする患者に対して質問票の郵送による、予後調査を行った。

あわせて、今後の診療に役立てるため、当院のクリーンルームおよび化学物質負荷テストに対する意見についても解析した。

### B. 研究方法

平成13年4月から平成18年6月までに当院にシックハウス症候群、化学物質過敏症の診断で、環境からの一時的避難または、化学物質負荷テストの目的で入院歴のある86名に症状の経過に関する質問票を郵送した。86名のうちわけは、男性25名、女性61名であった。対象は、化学物質に過敏であるとの訴えがあり、診察、臨床検査上、症状が他疾患によるものではないと考えられた症例とした。質問票はアンケートへの同意書と返信用封筒とともに郵送し、同意した場合、

同意書とともに返信する形式とした。質問票は、原則無記名とし、項目は、1) 当院初診時の症状、2) 症状の原因と感ずる因子、3) それぞれの症状の経過、4) 全体としての症状の経過、5) 症状悪化の原因、6) 症状改善の原因、7) 当院の診療でよかった点、8) 当院の診療で改善を希望する点、9) 化学物質負荷テストについてのよい点、10) 化学物質負荷テストの問題点、11) 化学物質負荷テストについての今後の希望、の11項目とした。項目3) 4) は初診時と現在の症状の変化を「とても悪化」「悪化」「やや悪化」「変わらない」「やや改善」「改善」「なくなった」の7段階から選択する形式とした。項目2) 6) は選択肢から選び、追加記入も可とした。その他の項目は、単語、文章を自由に書き込む形式とした。

(倫理面への配慮)

往信の封筒には、このアンケートの目的、解析方法、個人情報保護についての説明書と同意書を同封した。参加は自由意志で行ってもらい、参加しないことで、診療上の不利益がないことを説明書に明記し、同意する場合のみ、同意書と回答を返信用封筒で、返送してもらうこととした。

### C. 研究結果

郵送した86名のうち、19名は、転居先不明で返却され、67名には配達された。返送数は、36名で、電話での回答が1名あり、計37名からの返送があった。発送数に対する返送率は43.0%、転居先不明を除外すると返送率は、53.7%であった。今回は原則無記名で、返送者の性別、年齢、罹病期間は、不明であるが、15名には記名があり、男性2名、女性13名であった。

(質問1) 初診時の症状 (図3)

複数回答可であり、すべての回答で複数の症状が挙げられていた。症状は、多様で全身にわたるため、以下の12項目に分類した。件数の多いものから順に挙げると、1) 神経・筋・関節症状(めまい、頭痛、筋肉の硬直、筋肉痛、四肢の痺れ感、関節痛など)、2) 粘膜症状(眼、鼻、咽喉、口

腔内などの刺激感、鼻汁など)、3) 呼吸器症状(息苦しさ、咳、痰など)、4) 消化器症状(嘔気、嘔吐、食欲低下、胃部不快感など) 5) 精神症状(不眠、意識障害、うつ症状、記憶力低下、集中力低下など)、6) 皮膚症状(痒み、皮疹、など)、7) 嗅覚、味覚異常(臭気に敏感、味覚の変化など)、8) 倦怠感、9) 循環器症状(動悸、胸苦など)、10) 視力異常(視力低下、調節障害など)、11) 電磁波、低周波に過敏、12) 泌尿器症状(頻尿など)であった。

(質問2) 症状の原因

建築物の新築または、リフォームに関するものが37名中20名(54.1%)、家屋と関連した物質(防蟻剤、防虫剤、家具の塗装など)が6名、家屋周囲の環境(近所の工事、新車、野焼きの煙など)6名(16.2%)、職場での化学物質曝露2名、医薬品1名、不明2名であった。新築・リフォーム・家屋関連の物質が原因と答えた合計(シックハウス症候群)は、26名(70.2%)であった。

(質問3) 初診時から現在までの症状の変化 (図3)

「やや改善」「改善」「(症状が)なくなった」の合計を「改善」とすると、症状別改善率は、神経・筋・関節症状で19件中14件(73.7%)、粘膜症状で14件中8件(57.1%)、呼吸器症状で13件中10件(76.92%)、消化器症状で12件中9件(75.0%)、精神症状で11例中9例(81.8%)であった。ほとんどの症状で、改善率は、50%以上であった。

(質問4) 症状全体としての改善率 (図1) (図2)

「やや改善」以上が、36名中24名で66.7%であった。しかし、症状が「なくなった」と答えた人は、1名(2.8%)のみであった。不変は5.6%、「やや悪化」以下は27.7%であった。

(質問5) 症状悪化の原因 (複数回答あり)

症状悪化の原因については、37名中13名から回答があり、自宅外からの影響(臭気、除草剤、殺虫剤、工事など)が最も多く6名、家族の使用する日用品、防虫剤などの影響が2名、電磁波の影響が2名、食物、冬場の換気不足、自分の化粧品がそれぞれ1名ずつであった。

(質問6) 症状改善の原因 (複数回答あり)

37名中32名から回答があり、転居7名(18.9%)、家屋の悪い部分のリフォーム7名(18.9%)、転職または辞職6名(16.2%)、配置転換1名(2.7%)そのほか「自分に悪いものを避ける」をあげた人は26名(70.3%)であった。そのほかビタミン剤、グルタチオンなどの病院での処方薬を挙げた人は8名、無農薬、無添加物食品などの食事への注意が7名、運動3名、気功、整体などの保険外治療5名などであった。

(質問7) 当院を受診してよかった点

- ・診断がついたこと。
- ・病気についての説明があり、対処法がわかった。
- ・話を聞いてもらえたこと。
- ・症状を認めてもらえたこと。
- ・建物の外での診察が受けられた。
- ・避難場所としてのクリーンルーム、および病院をとりまく環境。
- ・クリーンルームにおける体調の改善がみられた。などの意見があり、医学的に診察、検査、療養が受けられたことに加えて、この疾患や症状が理解され、受容されたことに関するものが多かった。

(質問8) 当院を受診して悪かった点、改善を希望する点

- ・食事が合わない。(無農薬、無添加を希望)
- ・水道に浄水器を希望。
- ・クリーンルームの空調の音がうるさい。クリーンルーム内の環境に耐えられなかった。

- ・職員の化粧、整髪料への希望。
- ・職員との接触を少なくできるようにしてほしい。
- ・病棟内の臭気の改善、本疾患専用の待合室やトイレ、出入り口の設置
- ・クリーンルームほどではない程度の専用の避難施設の設置。
- など、院内での、臭気、騒音、化学物質に対する配慮や建築構造に関する意見が多かった。また、
- ・疾患の更なる研究を希望。職員の知識不足。
- ・時間的にゆとりあるケア。
- ・病院に相談窓口を希望。電話相談の設置。インフォームドコンセントの充実。
- ・ホームページの充実。定期的な治療情報の提供。
- ・歯科との連携。
- ・電磁波過敏への対応。
- ・クリーンルームの予約待ちが長い。
- など、診療内容の拡充、患者サービスの改善に関する意見も多く認められた。

(質問9~11) クリーンルームにおける化学物質負荷テストについて

(よかった点)

- ・診断がついたこと。
- ・陽性であっても陰性であってもその後の対策の参考になった。
- など、診断に関することのみであった。

(よくなかった点、改善を望む点)

- ・クリーンルームの環境が合わなかった。(雰囲気、騒音など)
- ・テスト中、観察されているため、心理的負担が大きい。
- ・緊張して怖かった。
- ・症状を誘発する方法なので、できれば負担の少ない別の方法にしてほしい。
- ・体への影響が不安。
- ・症状が出てつらかった。
- など、身体的心理的負担に関する意見が多かった。検査内容については以下のように、検査内容の充実を希望する意見がよせられた。
- ・テストできる物質を増やしてほしい。

- ・電磁波のテストもできるようにしてほしい。
- ・自覚症状以外に客観的に評価できる指標が必要。
- ・テスト時間（15分）は、症状が出るには、短すぎる。
- ・各検査の間隔が15分では、前の検査の影響が残るので短かすぎる。

#### D. 考察

シックハウス症候群は、現在のところ家屋に起因する健康障害と捉えられており、その診断法や、治療法、対処法は、原因物質の特定が困難なことや、物質に対する患者側の過敏性の診断が困難なため、未解明の部分が多い。しかし、その症状が、家屋に関連して起こるのであれば、その原因である家屋から遠ざかること、あるいは、家屋の改善が症状の改善につながると考えられる。理論的には、そのように、原因の除去が症状の改善につながるはずであるが、実際の临床上は、そのような処置によっても症状が改善しない例や、さらに問題の家屋以外の家屋や種々の化学物質に過敏となり、症状が遷延する例も認められる。シックハウス症候群の発症後の経過は、このように、必ずしも単純でないことが知られているが、正確な予後や症状経過は不明な点が多い。シックハウス症候群の実際の症状経過や予後を把握することは、臨床診療上必要であるが、当院の状況では、遠隔地からの受診で継続通院が困難であったり、検査のみの受診であることが多く、診療録からの経過確認は困難なことが多い。そのため、今回質問票法を用いて当院に入院歴のある患者への郵送による予後調査を行った。

カルテ上の住所へ郵送したところ86名中19名が転居先不明であった。シックハウス症候群、化学物質過敏の訴えのある方々であることから、環境の改善のための転居が含まれている可能性があり、転居が質問票の回収の障害となる可能性が考えられた。配達された67名中の返送率は53.7%と比較的良好であった。そのほか今回電話での回答が1名あったが、症状のため、外出や、インク、印刷物の使用が困難であれば、返送率に

影響する可能性があり、fax,電話での回収など、各人の可能な方法での回収法を考慮してもよいと考えられた。

予後、症状の経過については、無記名で受診日も特定していないため、対象の罹病期間は不明であるが、今回の対象期間が約5年であるため、回答時の罹病期間は、平均して約2-3年と推定される。症状の改善率は、全般改善率（質問4）で「やや改善」以上が、66.7%、個々の症状についても、約60%から80%と比較的良好であった。しかし全般改善率の内訳をみると、「やや改善」が38.9%と最も多く、「改善」が25.0%と減少し、「(症状が)なくなった」は、わずか2.8%で1例のみであった。今回の調査から、自覚症状の面から見ると、本症の経過は、「可能な対処が行われた場合、数年後までに、症状が比較的改善することが多いが、まったく消失することは少ない」という印象であった。

症状が改善した原因として、本症では、初診時に「自分に悪いと感じられるものは、可能な範囲で避けて経過をみる」よう指導することが多く、そのような対処を続けている人は全体の70.2%であった。転居は18.9%、家屋の悪い部分の改造は、18.9%、転職または辞職は、16.2%、配置転換は2.7%であり、これらの対処を行った人は、計15名で、その中で全般改善率は、「不変」6.7%、「やや改善」40.0%、「改善」47.0%、「(症状が)なくなった」6.7%で、全体の平均より良好であった。しかし症状の改善のために、それだけ多大の努力が必要であったとも考えられる。その他サプリメント、処方薬の内服、洗剤、石鹼などの日用品に低刺激のものを選ぶ、運動、発汗を促す、空気清浄機の使用、保険外診療などから複数のものを同時に試みている傾向があり、特効的治療のないことを反映しているものと考えられた。

当院での診療によせられた意見として、よかった点としては、診断がついたこと、診断が明確でなくとも、診療が受けられたことによる安心感、療養施設としてのクリーンルーム及び立地環境

の良さなどがあり、本症の診療施設数が限られていることを反映していると考えられた。遠隔地からの初診がいまだに多く、特効的治療がない状況であるが、全国の医療機関の間に本症に対する理解と受け入れがさらに広まるための努力が必要と考えられた。改善を望む点としては、当院には、本症を想定した、室内の揮発性有機化合物濃度を抑えたクリーンルームを設置しているが、一般病棟内の一室として設置されたため、出入り口や廊下、職員詰所などが共有されている。また一般病棟内では、むしろ臭気や薬剤、消毒剤などの空气中濃度が普通の住居より高いことが多く、かえって体調を悪化させた例もあり、これらの構造的な問題が指摘されており、今後の課題である。可能な範囲で殺虫剤、消毒剤の使用を抑えるなどの努力をしているが、最終的には、一般病棟との共用では、解決できない点も存在する。一般病棟内の室内気環境では、本症の改善は望めないことが多く、逆効果の場合もあった。また医療機関のみでは対応困難な問題であるが、クリーンルームほどでなくとも、本症の症状悪化時の避難設備を望む声もあった。

当院で行っている化学物質負荷テストは、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレンの3種について、対照も含めて盲検で行っている。17名の負荷テスト経験者から、負荷テストに対する意見があり、良かった点としては、診断がつくか、あるいはつかなかったとしても、その後の環境への対処の参考となったという意見が中心であった。改善を望む点としては、クリーンルームの環境が合わなかった（空調機の騒音、窓が開けられない、温度、湿度の問題、入ると頭痛がした、など）。これらは室内の有機化合物濃度をさげるための処置と関連しており、現時点では、改善が困難であるが、入室者のこの点に関する訴えは、注意して聞くようにし、温度、湿度の調節など可能な部分で対応するようにしている。また、検査法自体が確立されたものでなく、試行的な側面があり、検査できる気体、検査時間、検査の評価方法など、施設ごとに異なっている。負荷設備の特性の問題

もあるが、可能な範囲で個々の症例の状況に合わせて、検査気体、検査時間などは工夫していく必要がある。次に負荷テストの身体への影響の心配や、実際に症状が出たための不快感、心理的圧迫感、などの指摘もあった。負荷テストの性格上やむをえない部分もあるが、今後も検査の適応の検討と事前の十分な説明を心がける必要がある。負荷テストの適応は、比較的症状の誘引、場所などがはっきりしており、上記の気体に対する過敏性が疑われる症例に、十分な説明の上で、本人も希望する場合に行うのがよいと思われる。発症時、不安感が強い状態の方には、テストに関連してさらに不安が増強する場合も考えられ、ある程度症状や不安感がおちついてからがよいと思われる。

## E. 結論

シックハウス症候群および化学物質過敏症状を主訴とする患者への質問票郵送法による経過、予後調査を行った。症状の初診時からの全般改善率は、66.7%と比較的良好であったが、症状は「やや改善」程度が多く、症状消失はわずかであった。転居、家屋の改造、離職や日常生活の制限などをつづけながらの症状改善であることが問題であると考えられた。また、診療の場においては、本症専用の建物、病室、診察室などがのぞまれており、従来の医療体制では、対応困難な側面があった。しかし、設備的な問題があり、明確な診断、治療法が確立されていない現状ではあるが、本症を理解し診療をするという姿勢を持ち、可能な情報提供を行うことが、患者の心理的安定や症状の改善につながる可能性もあり、シックハウス症候群への一次的対応が、広く一般医療機関で可能になることが望まれる。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

1)木村五郎、高橋 清、IV.アレルギー性疾患 22.